

昔からずっと、これからも。トクして学ぶ、エコマガジン。

# えこっとOSAKA

大阪府地球温暖化防止活動推進センター  
情報紙



「えこっと」は地球環境を守るために、私たちの暮らしをちょこっと(少し)だけ、えーこと(良いこと:やさしい)、エコロジカルにしようと、大阪言葉を交えた意味を含めています。

編集・発行/大阪府地球温暖化防止活動推進センター 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 一般財団法人大阪府みどり公社 TEL.06-6266-1271 FAX.06-6266-8665 <http://osaka-midori.jp/>  
編集協力・印刷/株式会社ウイールハーツ 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-3-1 グロリア240 4F TEL.06-6399-9500 FAX.06-6399-9550 <http://www.w-hearts.jp/>

## CONTENTS

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1 えこっとこの1枚</b> 堺市のEV公用車</p> <p><b>2 ACTION! 2012</b> EV公用車ただいま快走中!<br/>堺市公用車 EV カーシェアリング事業について</p> <p><b>3 おおさか充電インフラネットワーク</b></p> | <p><b>4 企業レポート/永和信用金庫</b></p> <p><b>5 推進員の活動報告</b></p> <p><b>6 イベント情報・読者アンケート</b></p> |
|---|---|



## 堺市のEV公用車

### 堺市環境局 (大阪府/堺市)

EVとは、Electric Vehicleの略で、走行時にCO<sub>2</sub>やNO<sub>x</sub>などの排気ガスを出さない電気自動車のことです。わが国では2009年以降、量産型のEVが相次いで開発され、環境問題への関心の高まりを背景に普及が進んでいます。

堺市では、本年2月から公用車の買い替えにあたり、EVを5台導入しました。さらに、市民の方々にもEVの省エネ性能や加速性能、そして静粛性を体感してもらうため、職員と市民とで相互利用するカーシェアリングを導入し、平日、休日にかかわらず有効

活用しています。

カーシェアリングが普及すると、個人などが所有する車両の台数が減少し、排気ガスの削減に大きな効果が見込めます。さらにEVを活用すれば、環境面だけでなく、災害時のエネルギー供給など安全網の整備に役立ちます。

カーシェアリングを含めたEVなどの次世代自動車の普及は、輸送・移動といった視点から、より環境に配慮した社会の構築に大きな効果をもたらす可能性を秘めています。

次ページより堺市のカーシェアリング事業について詳しく紹介しています。ご覧ください。➡



EV公用車とともに。末松晋主幹(右)と増田頂二さん

所有から共有へ

# EV公用車 ただいま快走中!

## 堺市公用車EVカーシェアリング事業について

堺市では今年2月1日から、エコカー普及促進の一環として、EV公用車のカーシェアリング事業を開始しました。この取り組みは、堺市が市民にEVの省エネ性能や加速、静粛性能などを体験してもらうため、カーシェアリング事業者が調達したEVを、市もその一会員として利用する方法をとることで、新たな公用車の利用方法を模索していくことを目的に導入されました。導入後の市民の反応や今後の展望などについて、堺市環境局環境保全部環境指導課の末松晋主幹と、増田頂二さんにお話を伺いました。

### —導入の経緯をくわしく教えてください。

当初より公用車の買い替えにあたり、エコカーの普及促進のため、EVの導入を検討していました。加えて「カーシェアリング」を導入することにより、市民の方々へEVに触れる機会を提供できるとともに、市有財産である公用車の有効利用を図ることができるのではないかと考え、今回の仕組みを取り入れました。運用は平成28年3月末まで予定しています。

### —現在の保有台数は。

普通自動車3台、軽自動車2台の5台です。そのうち3台(軽自動車1台、普通自動車2台)は全日職員と市民の共同利用、2台(軽自動車、普通自動車各1台)は、平日は職員、休日は市民が利用します。共同利用の普通自動車1台にはチャイルドシートを常備しています。市役所本庁周辺の5カ所に駐車されています。

### —カーシェアリングを利用するにはどうすればいいのでしょうか。

カーシェアリング事業者に会員登録をしていただくと会員カードがお手元に届きます。あとはインターネットや電話を通じて利用日と時間、車両の予約をしていただくだけです。

### —市民の反応や利用状況はいかがですか。

運用開始当初から非常に多くの市民の方から問合せをいただいています。10月末時点での堺市民の会員数は、126名です。4月から9月までの6ヶ月間で、市民の方が利用した走行距離は22.5km/件、時間は125分/件

### ●利用実績(4月～9月の6ヶ月間)

	利用件数	走行距離	利用時間
利用実績	0.96件 /日・台	17.9km /件	140分 /件
うち 市民会員 実績	0.18件 /日・台	22.5km /件	125分 /件

でした。走行距離、利用時間ともに短いのがカーシェアリングの特徴といえます。ご家庭のセカンドカーをカーシェアリングに切り替える方もいらっしゃるようです。

### —今後、新たな事業展開をお考えですか。

利用人数が多くなった場合は検討しますが、今回本庁周辺で行っている5台を増車することは考えておりません。ただ、他地域の方からも「こちらでも実施してもらえないか?」という声をいただいています。今後は、区役所など関連施設で実施していきたいと考えております。

期間終了後については、公用車の活用という点では、カーシェアリングは有効な方法の一つだと考えています。今回の取り組みを基礎としてさらに良い形になるように検討し、継続していきたいと考えています。将来的にはエコカーの選択肢、種類も増えてくると思いますので、使用用途などに応じて適切な車両を導入していきたいと思えます。

### —最後にEVカーシェアリング事業を通じて、市民に伝えたいことはありますか。

EVのカーシェアリングは他の自治体でも多く実施されていますが、その仕組みは、市のEVを市民へ貸出すというものがほとんどです。本市の場合は、車両の管理、駐車場の確保、充電器の設置などの運営管理を全て民間で実施しています。従来の「公用車は市で管理する」という概念を取り除き、新たな活用方法を模索するとともに、カーシェアリング事業の初期普及段階に寄与できると考えています。

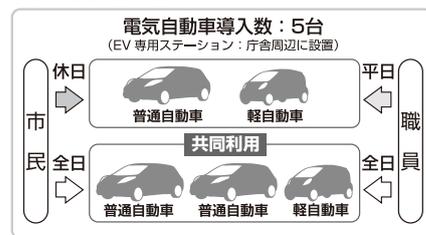
また、これまでは年度単位で行われることの多かったカーシェアリング事業を50ヶ月という長期間で実施することにより、市民の皆様にとって「利用体験」ではなく、生活の一部として活用をご検討いただける

と考えております。ぜひ一度、EVに乗りさせていただきたいと思えます。

実際にこの事業を利用した市民からは「利用料は保険代や管理費を考えれば高くない。EVは加速がよく、運転ストレスもないので一度乗ると癖になりそう。もっと車両数が増えればよいと思う。」との声も寄せられています。自動車は所有するものから共有するものへ、時代に合わせた提案や取り組みが始まっています。

未来の交通のあり方とはどんなものなのか、ひとすじの道を目指し、今日も堺市のEV公用車は快走しています。

### ●EV利用イメージ



### ●利用方法

- ①会員登録後、会員カードが発行されます。
- ②インターネット、モバイルサイト、フリーダイヤルで車両を予約します。
- ③予約した時間に所定の駐車場に行き、会員カードで車を開錠、運転が可能になります。
- ④利用後は所定の駐車場に返却し、充電プラグを差し込みます。
- ⑤支払いはクレジットカードでの支払いとなります。

利用料金 軽自動車 200円 / 15分  
普通自動車 400円 / 15分

堺市民の方以外も利用できますが、会員カード発行手数料 1,500円と、月額基本料金 1,000円を負担する必要があります。堺市民の方はどちらも無料。

### ●問い合わせ

堺市環境局 環境保全部 環境指導課

TEL 072-228-7474 (直通)

FAX 072-228-7317

# おおさか充電インフラネットワーク

大阪府ではメーカーや機能の異なる充電サービスの管理や情報提供を共通化し、携帯電話を用いた充電サービスの予約・認証ができる「おおさか充電インフラネットワーク」を平成22年3月に構築しました。より快適なEV・PHV生活を送るため、ぜひ本サービスをご活用ください。

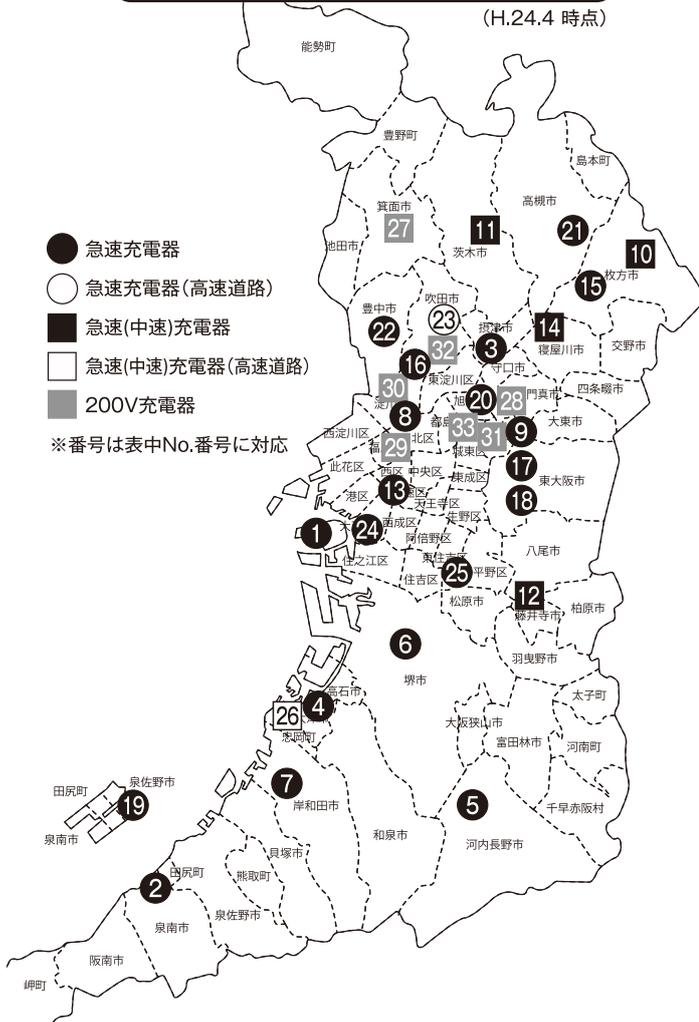
本サービスの充電器を含めて、大阪府域には急速充電器48基、普通充電器239基（平成24年10月現在）が設置されています。

また、平成24年11月から合同会社充電網整備推進機構と協力し、会員制急速充電サービスビジネスモデルの実通貨実験を実施しています。

## おおさか充電インフラネットワーク 設置場所

(H.24.4 時点)

- 急速充電器
  - 急速充電器(高速道路)
  - 急速(中速)充電器
  - 急速(中速)充電器(高速道路)
  - 200V充電器
- ※番号は表中No.番号に対応



- 普通充電器 設置場所一覧  
<http://www.pref.osaka.jp/attach/5004/00082622/infra%20network.pdf>
- 合同会社充電網整備推進機構 (チャデモチャージ)  
<http://www.chademocharge.com/>

No.	企業・団体名	設置場所	サービス時間	予約
8	財団法人駐車場整備推進機構(桜橋駐車場)	大阪市	0~24	—
9	株式会社デンソーセールス関西(東大阪サービスセンター)	東大阪市	0~24	可
10	株式会社ナカキン(春日工場)	枚方市	0~24※	可
11	西日本三菱自動車販売株式会社(茨木店)	茨木市	10~19※	可
12	西日本三菱自動車販売株式会社(藤井寺店)	藤井寺市	10~19※	可
13	株式会社ヤマダ電機(LABI1なんば店)	大阪市	9~22※	可
14	株式会社ヤマダ電機(テックランド寝屋川店)	寝屋川市	10:30~21	可
15	株式会社ローソン(枚方南中振2丁目店)	枚方市	0~24	可
16	株式会社ローソン(西中島南方店)	大阪市	0~24	可
17	東大阪市(東大阪役所)	東大阪市	8:30~22※	—
18	上新電機株式会社(Joshin東大阪店)	東大阪市	10~20	可
19	関西国際空港展望ホールスカイビュー	泉佐野市	8~22	可
20	イオンモール株式会社(イオンモール鶴見緑地店)	大阪市	9~23	可
21	スーパーオートバックス(高槻店)	高槻市	10~21	可
22	スーパーオートバックス(豊中庄内店)	豊中市	10~20	可
23	名神高速道路吹田SA(上り)	吹田市	0~24	可
24	上新電機株式会社(Joshin南津守店)	大阪市	10~20	可
25	イオンリテール株式会社(イオン喜連瓜破駅前店)	大阪市	9~23	—
26	阪神高速道路泉大津PA(上り)	泉大津市	0~24	可
27	スターバックスコーヒー(箕面小野原店)	箕面市	8~24	—
28	三井不動産株式会社(三井アウトレットパーク大阪鶴見)	大阪市	11~21	—
29	MID中之島パーキング	大阪市	0~24	可
30	ラマダホテル大阪	大阪市	0~24	可
31	イオンモール株式会社(イオンモール鶴見緑地)	大阪市	9~23	可
32	株式会社デンソーセールス関西(江坂サービスセンター)	吹田市	8:50~18	可
33	上新電機株式会社(Joshin鶴見店)	大阪市	10~20	可

No.	企業・団体名	設置場所	サービス時間	予約
1	アジア太平洋トレードセンター株式会社(ATC)	大阪市	9~20	—
2	イオンモール株式会社(イオンモールりんくう泉南店)	泉南市	9~24	—
3	イオンリテール株式会社(イオン大日店)	守口市	9~23	—
4	泉大津市(泉大津市民会館)	泉大津市	9~22※	—
5	河内長野市(河内長野市役所)	河内長野市	8~20	—
6	コスモ石油株式会社(セルフステーション長曾根)	堺市	0~24	—
7	上新電機株式会社(Joshin岸和田店)	岸和田市	10~20	可

※H23.4.1より全充電器において、予約あり・予約なし充電のどちらでも対応可能。  
 ※定休日、年末年始などの休日有。  
 ※27は旧型コンセントのため、現時点でリーフ非対応です。

●企業レポート

# それは手探り、手作りで始まった 永和信用金庫 創意工夫のエコ活動

永和信用金庫(大阪市浪速区 理事長 小林泰)さんは平成20年から、「チーム・マイナス6%」\*に参加、全職員が「私のチャレンジ宣言」を表明し、これまでに様々なエコ活動を展開されてきました。クールビズを金庫業界としてはいち早く導入、また毎年、個人向け定期積金「えいわエコ定期積金」を期間限定で募集するなど、地域密着型の金融機関として地球温暖化防止の必要性を発信し、業界内でも存在感を示してこられました。しかし、現在にいたるまでの道のりは容易ではなかったようです。

たとえばクールビズの導入時には、金融機関というサービス業の立場から、ノーネクタイで顧客と接するということが各支店の窓口担当者から拒絶反応が出たり、冷房の設定温度に顧客から不満の声があがったりしたそうです。

エコへの意識がなかなか浸透しない社内のなかで、取組みを推進する立場であった永和総合研究所の山本享良常務理事、加藤聡次長、橋本直子さんは、自分たちから変わってこうと考え、環境社会検定試験(eco検定)に挑戦されました。日々、業務終了後に参考書を片手に3人で勉強されたそうです。その甲斐あって、3人揃って見事に合格、金庫全体をリードしていく知識と自信を得ました。

その後、取組みの重要性を社内外に周知徹底すべく、各部署からエコリーダーを選出し、会議を重ね、全店の意識統一を図りました。手探りで始まった会議でしたが、回を重ねるうちに各部署独自の温暖化防止にむけた提案がされるようになり、全店で取り入れていきました。アイデアは社内誌でも募り、反映させていったそうです。顧客への周知は、店舗内に取組みを伝えるステッカーやポスターを掲



取組みの牽引役となった永和総合研究所の山本享良常務理事、加藤聡次長、橋本直子さん(右から)。環境社会検定試験(eco検定)合格証を持ってハチリ☆

示したり、うちわを配るなど理解を得る努力を積み重ねました。さらに15時以降のロビー消灯や店頭のテレビ撤去、エコドライブの推進、早帰り日(エコデー)の設定など、精力的に温暖化防止策を打ち出していました。

その結果、本店(8階建て)の電気使用量が19年度798,028Kwhに対し、23年度は670,013Kwhと16%程度減少しました。また、昨年の震災以降、国民の節電意識が一気に高まりましたが、企業として節電に対応する体質がすでに整っていたので、スムーズに受け入れることができましたとのことです。

金庫業界でも、電力使用量の削減目標がありますが、永和信用金庫の皆さんにとってはそれが励みになっています。温暖化防止に取り組む先駆的立場として、他金庫から問合せを受けることも多いそうです。「これからもまじめに、できることを協力して社会貢献をしたい」と永和信用金庫さんは、さらにその先を見据えておられます。

\*チーム・マイナス6%は地球温暖化の一因とされる温室効果ガスを抑制するために2005年から2009年まで日本政府が主導したプロジェクトです。現在は25%削減を目指すチャレンジ25キャンペーンに移行しています。

## 永和信用金庫様から寄附金をいただきました



永和信用金庫 小林泰理事長(右)と一般財団法人大阪府みどり公社 成相成悦理事長

.....

本年も永和信用金庫さんでは、お客様に地球環境問題を訴え、一人でも多くの方に関心を持ってもらうことを目的に、個人向け定期積金「えいわエコ定期積金」を8月から9月の2ヶ月間募集しました。この間の契約高の0.02%相当額を、地球温暖化防止活動に役立てるため、11月1日に大阪府地球温暖化防止活動推進センターに寄附されました。

寄附されたお金は、センターの活動費用の一部に充当されます。

.....

推進員の活動報告

## 光明池水系 室堂地区で自然エネルギー発電実験

大阪府地球温暖化防止活動推進員・自然エネルギーを推進する会 藤田 明彦 さん

昨年より大阪府地球温暖化防止活動推進センターにバックアップいただき、水土里ネット光明池（土地改良区）の水路で小水力発電実験の企画をしてきました。主な活動状況は下記のとおりです。

- .....
- 昨年12月 光明池取水塔と槇尾川からの取水施設の視察が実現しました。
- 今年8月 実験場所確定（室堂地区水路）設置テストと固定方法検討開始。
- そして、10月 待望の常設（ハブダイナモ水車の固定）を完了しました。
- 作業中に子供たち4人が見学、さっそく環境学習会となりました。
- .....

これからは、小水力装置の増設、そして太陽光・風力発電も加え、自然エネルギー実地研修施設として、さらに充実させていきます。みなさんの環境学習活動にぜひご利用ください。



2012年10月 設置実験



早速子供たち見学（環境学習）

推進員の活動報告

## 摂津市Eライフ(エコライフ)講座開催

大阪府地球温暖化防止活動推進員 沖野 豊美 さん

摂津市では、環境家計簿の取組みを広げるため、Eライフ（エコライフ）普及員制度を設け、Eライフ普及員による事業の拡大を図っています。

また、地球温暖化防止地域計画が策定されたことにより、基礎的な地球温暖化問題に関する学習会を企画し、新たにEライフ普及員の方々を対象としたエコライフ講座を複数回開催することになりました。

開催にあたり、私が所属している環境NPO団体である『摂津市人材サポート・ビューロー（代表：北川照子）』が、摂津市と協働をし、合計3回の連続講座を企画しました。

私は、団体の中で、環境教育部会に所属しているため、それら3回の講座の内容を検討し、また講師との打ち合わせやその他の調整を任されていたのですが、やってみると予想以上に大変でした。しかし、講座が終わり、参加されたEライフ普及員の皆さんの笑顔を見ることが出来、「やって良かった。」という満足感に満たされました。

今回、温暖化防止活動推進員として、「裏方」の立場で、別の角度から取組みに参加できたことに感謝しています。

これからも、地域のニーズや求められる役割に応じて、柔軟に温暖化防止活動に取り組めるよう努力していきたいと思っています。



<講座概要>

- 第1回 台所から考えてみよう！**  
～フードマイレージ&お楽しみ調理実習～  
8月20日（月）10時～ 新鳥飼公民館  
8月23日（木）10時～ コミュニティプラザ

---

- 第2回 持てるかな？エネルギーのカバン**  
～エネルギーの重さを考えよう～  
9月3日（月）13時30分～  
市立地域福祉活動支援センター

---

- 第3回 未来は変えられる！**  
～現状と予測される未来を変えよう～  
10月1日（月）13時30分～  
市立地域福祉活動支援センター

# 大阪府民の森 イベント情報

府民の森ちはや園地(千早赤阪村)では冬を楽しめるイベントが盛りだくさん!

## 初登り & 豚汁

【期間】2013年1月6日(日) 【時間】9:00~14:00  
 【料金】1,000円/人  
 【申込】(一財)大阪府みどり公社 TEL:06-6266-1038  
 【集合場所】金剛登山口バス停 【募集人数】40人  
 【申込方法】お電話にて一ヶ月前より 【雨天】中止  
 【持ち物】飲み物、タオル、カイロ、雨具、軽アイゼン  
 【服装】防寒着、履きなれた靴、手袋、帽子  
 雪の金剛山を初登り。山頂付近の美しい樹氷を見て、温かい豚汁で冷えた体を温めて。

## ガイドウォーク

【期間】2013年1/13(日)、1/27(日)、2/3(日)、  
2/10(日)、2/24(日)  
 【時間】11:00~13:00~の2回  
 【料金】100円/人 【申込】当日現地受付  
 【受付】ちはや星と自然のミュージアム  
 【雨天】少雨決行  
 ちはや園地の自然とふれあうミニツアー。一人では気が付かなかった発見がいっぱい。

## ネイチャーガイドと遊ぼう

【期間】2013年1月20日(日)、2月17日(日)  
 【時間】11:00~13:00~の2回  
 【料金】100円/人 【申込】当日現地受付  
 【受付】ちはや星と自然のミュージアム  
 【雨天】雨天決行  
 府民の森ちはや園地で、ネイチャーガイドと一緒に自然観察とクラフト作り挑戦してみよう!

イベント担当/(一財)大阪府みどり公社 吉田 TEL06-6266-1038 FAX06-6266-8665 ryokka@osaka-midori.jp

## 四季のまつり 金剛山樹氷まつり

1/26(土)~2/3(日)

金剛山が真っ白に雪化粧されるこの季節、毎年恒例の樹氷まつりが開催されます。2/3にはログハウス前にて先着1000名様に豚汁が振舞われます(なくなり次第終了)

金剛山樹氷まつり 関連イベント

## 実験・雪の結晶づくり

【期間】2013年1月27日(日) 【時間】10:30~15:00  
 【料金】500円/人 【募集人数】30人  
 【申込】ちはや星と自然のミュージアム TEL:0721-74-0056  
 【受付】ちはや星と自然のミュージアム  
 【持ち物】昼食、タオル、手袋、帽子、カイロ、空のペットボトル(500ml円筒型)  
 雪の結晶をペットボトルの雪結晶製造器で作ります。\*天からの手紙と言われる雪に、どんなメッセージがこめられているのでしょうか。

雪の結晶をペットボトルの雪結晶製造器で作ります。\*天からの手紙と言われる雪に、どんなメッセージがこめられているのでしょうか。

## アニマルトラック

【期間】2013年2月3日(日) 【時間】10:30~15:00  
 【料金】500円/人 【募集人数】20人  
 【申込】ちはや星と自然のミュージアム TEL:0721-74-0056  
 【受付】ちはや星と自然のミュージアム  
 【持ち物】昼食、雨具、タオル、手袋、替えの靴下、カイロ  
 【服装】歩きやすく滑りにくい靴  
 雪の積もったちはや園地で動物の足跡を探しに出かけます。どんな動物の足跡が見つかるでしょう。

雪の積もったちはや園地で動物の足跡を探しに出かけます。どんな動物の足跡が見つかるでしょう。

## 雪の結晶クラフト

【期間】2013年2月3日(日) 【時間】11:00~14:00  
 【料金】500円/人  
 【問合せ】(一財)大阪府みどり公社 TEL:06-6266-1038  
 【受付】ちはや星と自然のミュージアム  
 【募集人数】50人 【持ち物】特になし  
 【申込方法】当日受付  
 雪の結晶をイメージした「万華鏡づくり」を通して、雪や雪の結晶と仲良くなりましょう。

雪の結晶をイメージした「万華鏡づくり」を通して、雪や雪の結晶と仲良くなりましょう。

# 大阪府立 花の文化園

イベント情報

## ▶ 熱帯のクリスマス in 大温室

大温室がポインセチアやコリウスで彩られ、クリスマスムード満点に!

平成24年12月24日(月・振休)まで

## ▶ 平成24年度 幼児・小中学生花の絵画展

入賞作品10点、入選作品140点を展示  
 平成25年1月5日(土)~2月3日(日)  
 イベントホールにて

○花の文化園賞をご来園者の投票で決定いたします!  
 入選作品140点を対象に、ご来園された方々の投票で花の文化園賞を決定します。  
 感性溢れる絵画作品の中から、お気に入りの作品をご投票ください!

投票期間:平成25年1月5日(土)~1月20日(日)

## ▶ 春を告げる盆梅展

枝ぶりも見事な迫力ある大鉢の梅と早春の草花、花木類を用いた装飾展示

平成25年2月5日(火)~2月17日(日)  
 イベントホールにて

## ▶ コタツに入ってヌクヌク梅見物!

梅園にコタツを設置。暖かいコタツに入って観梅ができます。※雨天中止

平成25年2月16日(土)~3月3日(日)

## ▶ クリスマスローズと春の草花展

クリスマスローズと草花を使った装飾展示の他、クリスマスローズの育て方などをパネルで紹介。

平成25年2月19日(火)~3月3日(日)  
 イベントホールにて

アンケートにぜひお答えください。抽選で右記商品をプレゼントします!

Q1 ▶ どこで「えこっとOSAKA」を手に取りましたか?

Q2 ▶ 今後取り上げて欲しい内容を教えてください

Q3 ▶ 本紙を読んで環境に対する考え方が変わった事がありますか?

Q4 ▶ 身近にエコ設備や施設、製品などありましたら教えてください

住所

氏名  男・女 年齢  才 TEL

ご応募はファックス、またはメールで  
 締切り●平成25年1月31日(木)まで

**FAX.06-6399-9550** または E-mail:ecotto@w-hearts.jp

○当選者発表は商品の発送をもってかえさせていただきます  
 ○お答えいただいた内容や個人情報、「えこっとOSAKA」の紙面制作の目的以外に一切使用いたしません

FAX

Present!

大阪府立花の文化園 招待券2枚  
 プレゼント 5組様 合計10枚



クリスマスローズと春の草花展に行こう!

平成25年2月19日(火)~3月3日(日)にクリスマスローズと草花を使った展示(イベントホール)を開催します。花と出会い、語らう一日をお過ごしください。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で招待券をペアで5組、合計10名の皆様にプレゼントします。

「えこっとOSAKA」を  
 購読しませんか?

継続して購読されたい方は、1期(4号:年4回発行)送付分の切手、120円分4枚をご用意いただき、郵便番号、住所、氏名、電話番号、何号分から送付をご希望かを記入のうえ、大阪府地球温暖化防止活動推進センターまで郵送にてお送りください。

●あて先 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 一般財団法人大阪府みどり公社 大阪府地球温暖化防止活動推進センター  
 ○お近くの市町村(環境担当部署)、消費者生活センター、府立図書館、府民情報プラザなどでも配布しております。

